

FCフォーラム(2005年度総会)を開催

記者各位

当社(社長:渡 文明)と新日本石油ガス株式会社(社長:吉田 清)は、2005年度FCフォーラム総会を下記のとおり開催いたしましたのでお知らせいたします。

FCフォーラムは、2002年6月に「燃料電池を広く市場に啓発し、将来の普及を提供する」ことを目的に、当社グループの特約店を母体に設立した研究会で、年に1回の総会と2回の合同部会を開催しております。今回の総会には約200名の会員の皆様にご参加をいただきました。

冒頭に、岡部達之介理事長(当社常務取締役執行役員新エネルギー本部長)が「本年3月に商品化した『ENEOS ECO LP-1』に続き、灯油仕様の燃料電池においても現在フィールド実証試験を行っており、1kW級家庭用、10kW級業務用とも2006年度中に商品化を目指している」と挨拶し、定置式燃料電池がいよいよ実証段階から市場導入段階に入ったことを述べました。続いて、2004年度活動報告、2005年度活動計画などの議事が審議され、いずれも全会一致で了承されました。また、今回の総会を持ちまして、当会理事長が岡部達之介から毛利三知宏(当社取締役執行役員新エネルギー本部副本部長)に交代する旨をご報告いたしました。

その後、今月中に『ENEOS ECO LP-1』をご自宅に設置される冒険家の風間深志氏から、「冒険談と地球元気村—燃料電池—」と題した講演を、続いて株式会社日本総合研究所創発戦略センターの井上真壮主任研究員から、「定置式燃料電池の将来に向けたエネルギービジネス」と題した講演を頂戴しました。

また、当社より「新日本石油の定置式燃料電池開発の取り組みと商品化について」と題した発表を行い、今後の当社グループの定置式燃料電池戦略を報告致しました。

当社と新日本石油ガスでは、今後とも、会員の皆様に燃料電池への理解を深めていただくとともに、FCフォーラムを活発な情報交換の場にしたいと考えております。

記

1. 日時 6月16日(木) 13:30~18:30

2. 場所 ホテル日航東京

3. 主なプログラム

議事 2004年度活動報告、2005年度活動計画 など

講演『冒険談と地球元気村 —燃料電池—』

冒険家 風間 深志 氏

講演『定置式燃料電池の将来に向けたエネルギービジネス』

(株)日本総合研究所 創発戦略センター 主任研究員 井上 真壮 氏

発表『新日本石油の定置式燃料電池開発の取り組みと商品化について』

新日本石油(株) FC事業1部長 松尾 博一

FC事業2部長 池松 正樹



挨拶する岡部達之介理事長



講演する風間深志氏



会場風景

以上